

## はじめに

本資料は、一般社団法人臨床疫学研究推進機構が、NDB オープンデータを活用した学術論文\*に掲載されている図を参考に、現段階で入手可能な全ての NDB オープンデータを活用して、再集計し作図したものになります。

最小集計単位の原則により欠測となっている値は、論理的な中央値（例: 欠測が 1~9 の場合は 5）を代入することにより集計しています。

## \*学術論文の出典

田中博之, 石井敏浩: レセプト情報・特定健診等情報データベースオープンデータからみた抗 HIV 薬の処方実態: 日本エイズ学会誌 21(3): 173-180, 2019.

## データの出典

厚生労働省: 第 1 回 NDB オープンデータ. 第 2 部 (データ編) 医科診療行為. 薬剤. 内服  
性年齢別薬効分類別数量

(<https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000139390.html>)

厚生労働省: 第 2 回 NDB オープンデータ. 第 2 部 (データ編) 医科診療行為. 処方薬 (内服/外用/注射). 内服. 性年齢別薬効分類別数量

(<https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000177221.html>)

厚生労働省: 第 3 回 NDB オープンデータ. 第 2 部 (データ編) 医科診療行為. 処方薬 (内服/外用/注射). 内服. 性年齢別薬効分類別数量

([https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000177221\\_00002.html](https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000177221_00002.html))

厚生労働省: 第 4 回 NDB オープンデータ. 第 2 部 (データ編) 医科診療行為. 処方薬 (内服/外用/注射). 内服. 性年齢別薬効分類別数量

([https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000177221\\_00003.html](https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000177221_00003.html))

厚生労働省: 第 5 回 NDB オープンデータ. 第 2 部 (データ編) 医科診療行為. 処方薬 (内服/外用/注射). 内服. 性年齢別薬効分類別数量

([https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000177221\\_00008.html](https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000177221_00008.html))

厚生労働省: 第 6 回 NDB オープンデータ. 第 2 部 (データ編) 医科診療行為. 処方薬 (内服/外用/注射). 内服. 性年齢別薬効分類別数量

([https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000177221\\_00010.html](https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000177221_00010.html))

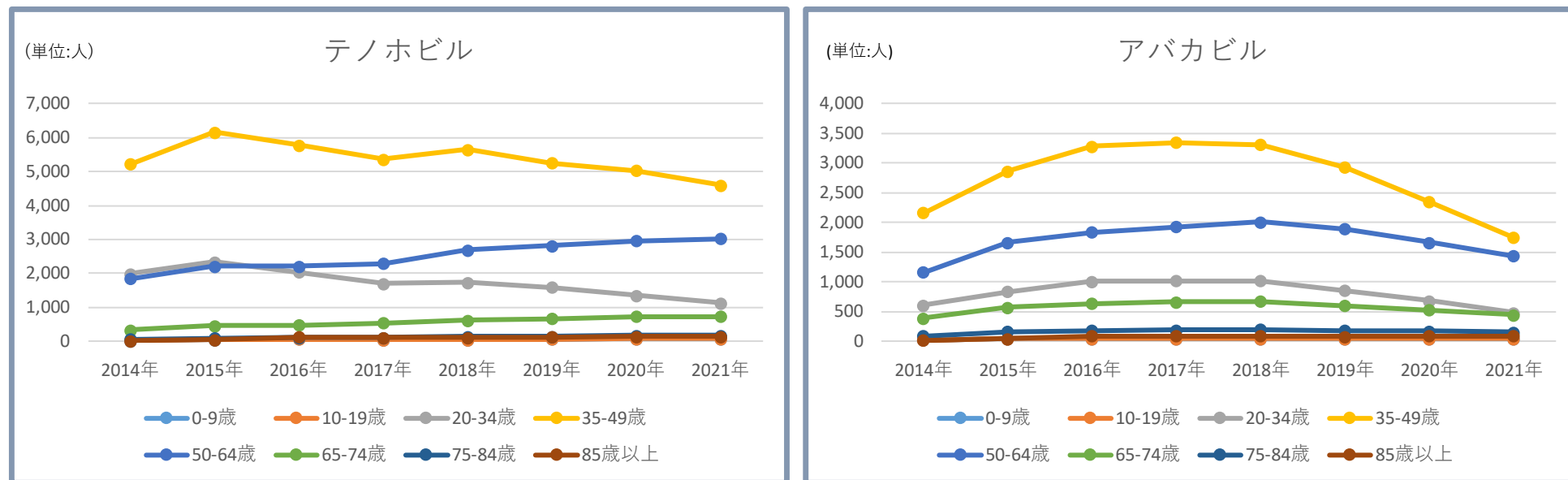
厚生労働省: 第 7 回 NDB オープンデータ. 第 2 部 (データ編) 医科診療行為. 処方薬 (内服/外用/注射). 内服. 性年齢別薬効分類別数量

([https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000177221\\_00011.html](https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000177221_00011.html))

厚生労働省: 第 8 回 NDB オープンデータ. 第 2 部 (データ編) 医科診療行為. 処方薬 (内服/外用/注射). 内服. 性年齢別薬効分類別数量

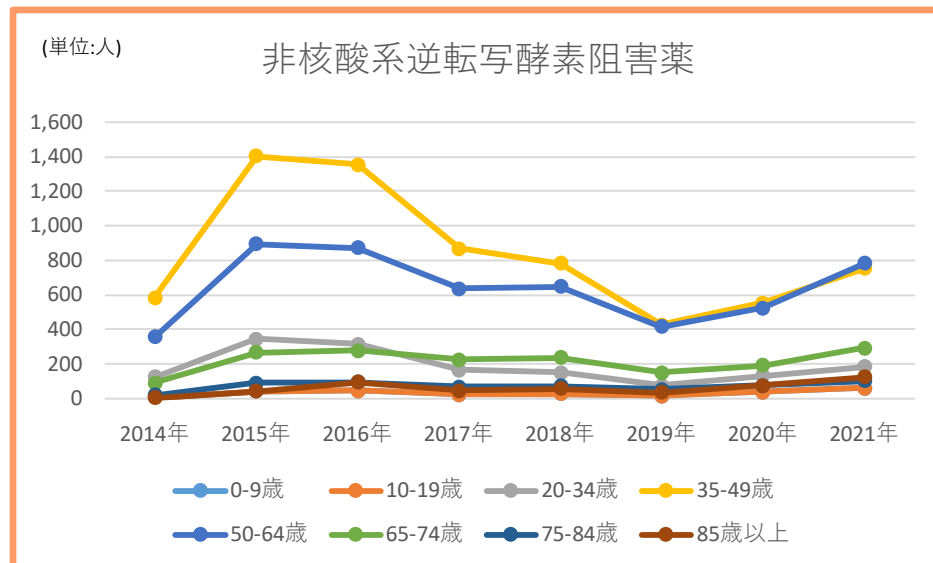
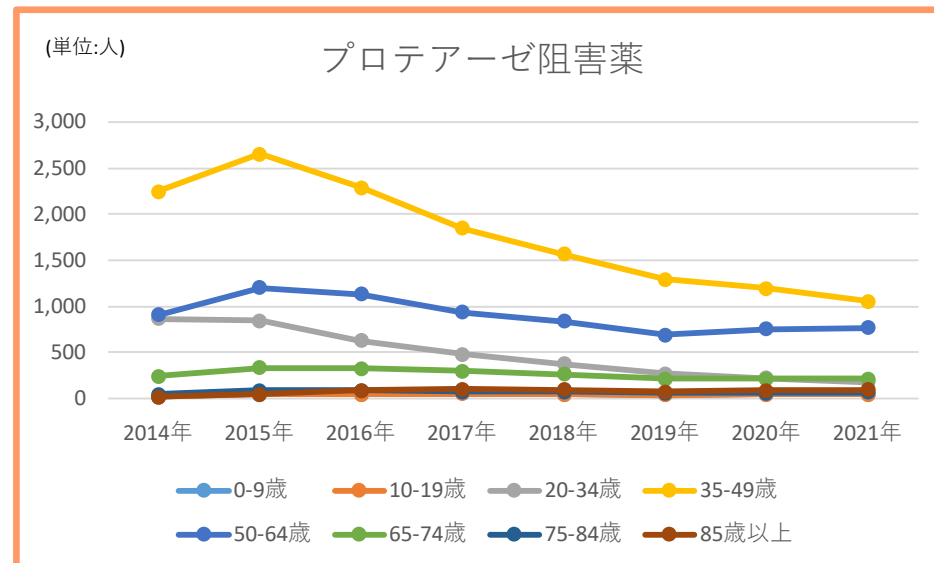
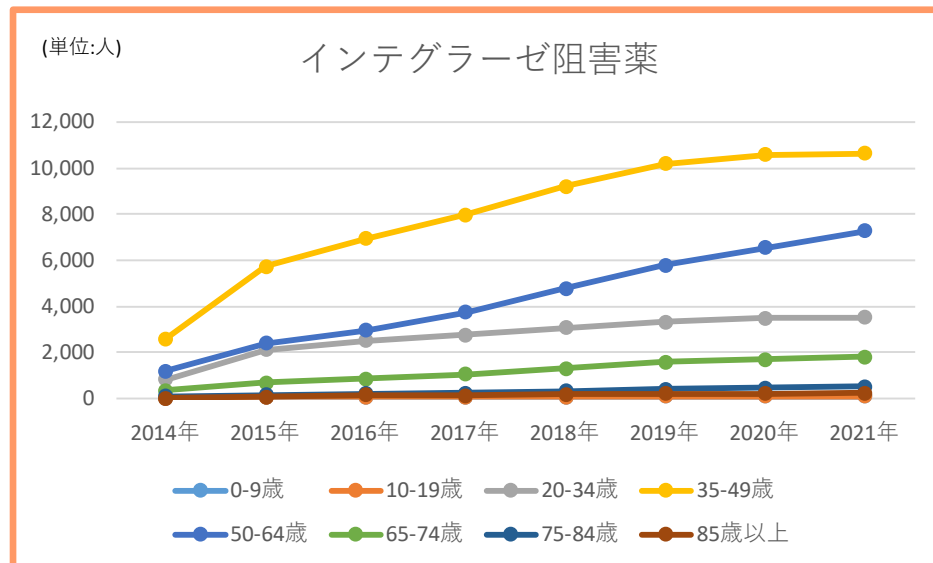
([https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000177221\\_00012.html](https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000177221_00012.html))

図 1. 2014-2021 年度における核酸系逆転写酵素阻害薬の年齢区分別処方人数推移<sup>※</sup>



<sup>※</sup> 医薬品の処方人数は、NDB オープンデータに記載された医薬品ごとの処方錠数の総数を求めたものを分子、添付文書に記載された1日あたりの常用量を分母とした計算式で、医薬品の総処方日数を求め、それを365日で割ることで求めた。

図 2. 2014-2021 年度におけるキードラッグの年齢区分別処方推移※



※ 医薬品の処方人数は、NDB オープンデータに記載された医薬品ごとの処方錠数の総数を求めたものを分子、添付文書に記載された1日あたりの常用量を分母とした計算式で、医薬品の総処方日数を求め、それを365日で割ることで求めた。

図3. 2014-2021年度における性別のバックボーンとキードラッグの処方割合の推移

